

理事と国際リーダーシップ評議会への推薦のお願い

NOMINATING COMMITTEE ? May 23, 2014

<指名委員会とは? 2014年5月23日>

この文書は、2014年5月3日に送付された  
「新しい理事会とリーダーシップ・チームを選ぶためのプロセス」  
という題名の文書の内容をよりわかりやすくした最新版です。

2014年の指名委員会は以下の通りです。

日笠 摩子 (日本)  
ジョーン・クラングスブルン (米)  
サルバドール・モレノ・ロペズ (メキシコ)  
ベアトリス・ブレーク (米)  
アンナ・カラリ (ギリシャ)  
ロバート・リー (暫定理事会)  
キャサリン・トルピー (専務理事)

この方々が喜んで役目を引き受けてくれたことに感謝します。

指名委員会は、理事会あるいは国際リーダーシップ評議会 council

(先の文書では「リーダーシップ・チーム」と称していたものです) に  
に推薦したい人々の名前を送るよう、皆さんにお願いいたします。

推薦したい人の名前を、[board@focusing.org](mailto:board@focusing.org) <<mailto:board@focusing.org>>  
まだお送りください。推薦メール送付の締め切りは、6月5日です。

(ご注意ください。他薦の場合、推薦する相手に了解を得る必要はありません。  
指名委員会が、指名する前に、推薦された方に了解を得る作業をいたします。)  
気をつけていただきたいのは、自薦他薦は内々に行っていただきたいことです。  
というのは、推薦された人が皆、指名されるわけではないからです。ですから、  
名前は直接、[board@focusing.org](mailto:board@focusing.org)<<mailto:board@focusing.org>>に送って  
ください。メーリング・リストなど公開の場を通して送ることは避けてください。

THE PROCESS AND TIMELINE

<手順とタイムスケジュール>

今から 6 月 5 日までに：

\* 指名委員会は自薦他薦の名前を集め、また、自分たちの中でも候補を挙げます。

6 月 5 日から 6 月 25 日までに：

\* 指名委員会内で、誰が理事としてふさわしいか、誰が国際リーダーシップ評議員としてふさわしいかを検討します。

\* 指名委員会が、指名したいと思う人々に連絡をとり、役割を引き受けてくれるか、引き受けられるかどうかを尋ねます。

\* 指名委員会は、それぞれの人の指名されることへの希望の有無に基づいてさらに検討を続けます。

\* この検討は、選ばれる人が決まるまで続きます。

6 月 25 日までに、指名委員会は、候補者リストを暫定理事会に送ります。

理事会は、そのリストをフォーカシング研究所の会員に e-mail で送付します。

6 月 25 日から 6 月 30 日の間に、この候補者リストについて、フォーカシング研究所の会員は誰でも、暫定委員会にコメントを寄せることができます。 [board@focusing.org](mailto:board@focusing.org)  
<<mailto:board@focusing.org>>

7 月 15 日までは、現在の（暫定）理事会は、

a) 指名委員会の推薦, b)フォーカシングコミュニティから寄せられた内密のコメント, c)フォーカシング研究所にとって最もふさわしいのは何かについての自分たちのフェルトセンスに基づいて最終判断をします。

## THE BOARD OF DIRECTORS AND THE INTERNATIONAL LEADERSHIP COUNCIL

<理事会と国際リーダーシップ評議会>

理事会には、ビジネスについての何らかの経験と理解がある人々がいることが望ましいでしょう。そしてほとんどがアメリカ合衆国の人々なることと思います。そのような人たちだけでは、世界的なコミュニティの知恵を十分に反映することができません。そこで、私たちは国際リーダーシップ評議会（ILC）を作ることになりました。それによって、方針を決定する中心になる人々の幅を広げることが

できます。理事会には組織の信用上の責任がかかっています。理事会はお金を集め使います。法律を守るよう見張っています。専務理事 (executive director) の上に立って指導して、その他のビジネス上の機能を果たしつつ、TFI がその使命や目標として述べていることを実施するよう監督します。

ILC は理事会と協力して、必要なプログラムや方針について検討します。(ILC の検討課題の一例としては、誰がコーディネーターになるかを定めるシステムを改善すべきか、それともいろいろな種類のコーディネーターがいる必要があるか、というような問題があります。ILC は、何ヶ月もかけて、すべての問題や、コーディネーターという名称を変えることに関する賛成反対意見を集め、コミュニティからのフィードバックを求め、その結論に基づいて理事会に意見書を出すという手順になります。) 理事会が常に最終決断を担いますが、この二つの会が協力的に仕事をすれば、理事会の必要によって、ILC の要望がつぶされるというようなことにはほとんど発生しないだろうと思います。

## COMMITMENT TO COLLABORATION

<協力することへのコミットメント>

2014年5月3日の文書で書いたことを、繰り返します。

私たちは、同僚として協力し合う構造を作ろうと心を定めています。皆さんの考えや意見を伺いながら、私たちがどのように進んでいけばいいかを、共に見いだしていきたいと望んでいます。もちろん、それは何年もかけてやっていかななくてはいけないことです。理事会だけでなく国際リーダーシップ評議会を置いたことがいいことだったのかどうかもゆっくり感じながら判断していきましょう。私たちはこのような配置も時間と共に進化していくと知っています。生きていくことで得られる知恵に基づいて変化することと思います。いつものことですが、皆さんからのコメントや質問を歓迎いたします。

Respectfully,

皆さんへの尊敬の気持ちを込めて

Rob Foxcroft, President ロブ・フォックスクロフト、代表理事

Robert Lee, Vice President ロバート・リー、副代表理事

Cynthia Callsen, Secretary/Treasurer シンシア・カルセン、秘書・会計理事

Catherine Torpey, Executive Director キャサリン・トルピー、専務理事